



上南だより

令和7年12月25日 冬休み・第10号

「あかるく」「かしこく」「なかよく」「たくましく」

江戸川区立上一色南小学校

よいお年をお迎えください

校長 三田 智

一年間で最も長い2学期の教育活動が今日で終わりました。大きな事故なく2学期を終えることができたのは、保護者・地域の皆様の御理解・御協力のおかげです。心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

約80日あった2学期間、子どもたちは様々な「成長の姿」を見せてくれました。

○9月の「道徳地区公開講座」

【植松 隼人 様】を講師に迎え、「**デフリンピック及び共生社会の実現**」について学びました。

○10月の「6年 体育大会」

自分の参加種目に取り組むだけでなく、「**頑張る仲間を力いっぱい！応援する6年生の姿**」が実に素敵でした。

○11月の「1・2年生の合同遠足」（葛西臨海水族園）

低学年とは思えない、**2年生の「リーダーシップ」・1年生の「フォロワーシップ」**にビックリ！しました。

○12月の「3・4・5年の社会科見学・校外学習」

どの学年の見学態度もとても立派で、しっかり集団行動がとれており、「**礼を欠かない規律ある姿**」に感心しました。

○そして、全校児童が頑張った11月の「運動会」

「全力を【出し切る】！」ことを子どもたちに求めましたが、みんなしっかりそれに応えてくれました！

さらに、こんな場面もありました。

ある日、いつものように正門で子どもたちの登校を見守っていたところ、ある子が泣きながら保護者の方と校内に入ってきました。保護者の方が正門を出ていく際に、「今朝、何かありましたか？」と尋ねると、保護者の方はこう答えました。

「長縄がちょっとプレッシャーになっているみたいで…。」

学校HPでも紹介していますが、先週12月17日（水）の朝の時間、『長なわ集会』を実施しました。それに向けて10日（水）から一週間『長なわ週間』を設定し、中休みに各学級で長縄（8の字跳び）に練習に取り組んでいたところ、上記の出来事がありました。私も学級担任時代に指導の経験がありますが、この「8の字跳び」、得意・不得意が比較的はつきり分かれる内容です。この出来事以来、その子の様子を注意して見ていたところ、周囲の友達からの励ましを受けながら練習に取り組み、決して逃げる様子は見られませんでした。その結果、集会当日もしっかり縄を跳ぶことができていました。

今後生きていく上で、自分が苦手・不得意と感じることに取り組まなければいけないケースが出てきます。その時、そこから逃げてばかりいては、それを避けてばかりいたら、「できる」に近づくことはできません。

「苦手なことにも積極的に『チャレンジ』していったほしい」という私の想いを、この子はしっかり体現してくれました。
また、**この子の頑張りを支えたのは、紛れもなく『友達の手助け』**です。

2学期頑張った上南小のみんなに伝えます。**【ありがとう】**。

明日から13日間の冬休みに入ります。改めまして、2学期間、本当にありがとうございました。新年1月8日（木）に、元気な子どもたちと再会できることを、教職員一同楽しみにしております。